

2024年11月21日

会員、保護者各位

東急スイミングスクールたまがわ

支配人 青木 さやか

幼児コースで発生した事故について

平素より当スクールをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、11月16日(土)13時幼児コースにおきまして、レッスン中に溺れてしまう事故が発生しました。該当のお子様、保護者様ならびに観覧者の皆様へ、ご不安な思いとご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

当スクールでは、今回の事故を重く受け止め、下記の通り原因および再発防止策についてご報告申し上げます。

記

【事故の原因と安全対策（再発防止策）】

① レッスン受講者数に対する人員配置数の不足

当日は定員90名のところ63名の受講者が入水し、監視員は1名体制でした。

<再発防止策>

当面の間、幼児クラスにおいて45名以上が入水する場合は監視員を2名体制とします。

② レッスンにおける安全面の確保不足

レッスン中に死角を作ってしまう、目を離す時間が発生してしまいました。

<再発防止策>

11月29日(金)当スクールスタッフを対象に安全指導研修および安全管理研修を実施します。以降、年に2回定期的に研修を実施します。

加えて、レッスン運営マニュアルの見直しを行います。

③ 非常警報機器に対する意識の欠如

非常警報装置が作動したにも関わらず、経験・知識の不足により、コーチ、監視員共にその異変に気が付きませんでした。

<再発防止策>

非常警報装置を使用した危機対応訓練を年4回実施します。

以上